



たんぽぽだより

平成 31 年 1 月号 No.42

砂川市病児・病後児保育施設
Tel 0125-54-2278

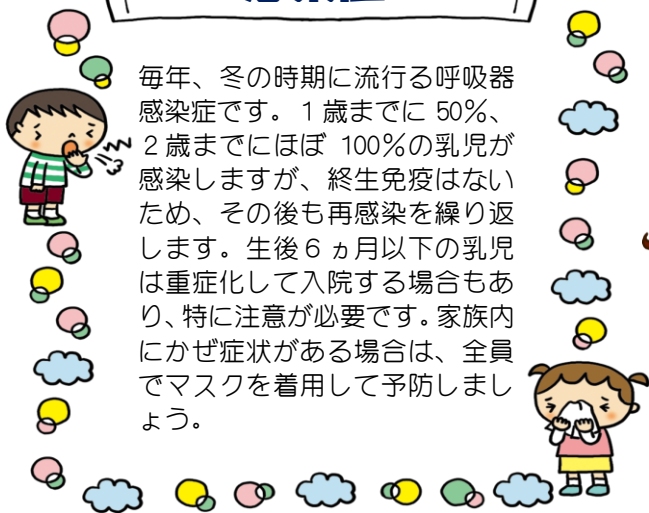
明けましておめでとうございます。

新しい1年が皆様にとって笑顔あふれる年になりますように…

ご家庭では、きっと楽しい年末年始のお休みを過ごされたことと思います。賑やかな雰囲気も落ち着き、いよいよ新しい年のスタートですね。『保護者の方が安心して預けることができる・お子さんが病気の時も安心して楽しく一日を過ごせる病児・病後児保育』を目指し日々精進していきたく思いますので、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。冷え込みの厳しい時期ですが、早寝、早起き、バランスの良い食事で体調を整え、今月も元気に過ごしましょう。



RSウイルス 感染症



毎年、冬の時期に流行る呼吸器感染症です。1歳までに50%、2歳までにほぼ100%の乳児が感染しますが、終生免疫はないため、その後も再感染を繰り返します。生後6ヵ月以下の乳児は重症化して入院する場合もあり、特に注意が必要です。家族内にかぜ症状がある場合は、全員でマスクを着用して予防しましょう。



症状

4～5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症することもあります。特に心肺の基礎疾患があるお子さんは重症化しやすいので、注意が必要です。手洗い・うがいをしっかり行い予防しましょう。



症状が軽い場合は、かぜを引いた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になると、たんが粘稠になって吐き出すのが困難になるので、水分をこまめに与えましょう。



病児・病後児保育施設の様子

保育室の窓は、ペンギン・雪だるま・雪の妖精になりましたよ。保育室には、凧と羽子板を飾りました。コーナー遊び用のパーテーションもリメイクしました。(おかしな家のパーテーションで、おままごと遊び、お人形遊び、ブロック遊びなどを楽しみます。)先月は、急性上気道炎での利用がありました。

